

7) 卒後臨床研修

1. 初期臨床研修

- 1) 平成22年度初期臨床研修医は、医科85名（本学卒56名、他学卒29名）、歯科3名、計88名が平成22年4月1日より研修を開始した。附属4病院別の採用数は下記の通りである。

本院 40名（定員47名）内訳：本学卒15名、他学卒25名
（歯科医師3名を含めた合計は43名である。）

青戸病院 4名（定員8名）内訳：本学卒4名

第三病院 20名（定員21名）内訳：本学卒18名、他学卒2名

柏病院 21名（定員24名）内訳：本学卒19名、他学卒2名

- 2) 平成23年度初期臨床研修医（医科）の採用試験を7月31日、8月21日に附属病院にて実施した。平成23年度の募集定員は下記の通りである。

本院：51名（一般47・小児2・産科2）、青戸病院：6名、第三病院：25名（一般21・小児2・産科2）、柏病院：28名（一般24・小児2・産科2）。

附属4病院を合わせた定数110名全員の採用を見込み、244名のマッチング登録を行なったところ、マッチした人数は103名であった。その後、追加募集にて4名（柏病院4名）を追加内定とした。

- 3) ロンドン大学医学部を卒業し、英国の初期臨床研修を修了している日本人2名を本院の初期臨床研修医として採用（定員外採用）とすることとした。厚生労働省への申請により、日本での研修期間は大幅に短縮できる見込みである。

- 4) 平成23年度初期臨床研修医（歯科）の採用試験を8月28日に附属病院にて実施した。定数3名のところ9名のマッチング登録を行ない、定数通りの3名がマッチした。

- 5) 採用予定者の卒業試験および医師・歯科医師国家試験の結果、平成23年度初期臨床研修医は医科107名（本学卒67名、他学卒40名）、歯科3名となった。

機関別の採用数は下記の通りである。

本院 48名（定員51名）内訳：本学卒19名、他学卒29名

※定員外採用2名および歯科医師3名を含めた合計は53名である。

青戸病院 5名（定員6名）内訳：本学卒5名

第三病院 25名（定員25名）内訳：本学卒21名、他学卒4名

柏病院 27名（定員28名）内訳：本学卒22名、他学卒5名

- 6) 研修指導医講習会を平成22年8月6日（金）から7日（土）の2日間にわたり開催し、参加者全員（33名）が修了した。

なお、当講習会は、厚生労働省の開催指針に基づき開催され、修了者には厚生労働省医政局長と本学附属病院長により修了証が授与される。

- 7) 他学学生を対象とした病院説明会を下記の日程で開催し、合計84名の参加が得られた。

第1回説明会 平成22年7月3日（土）

第2回説明会 平成22年7月17日（土）

- 8) メディカル・プリンシプル社が主催する『医学生のための臨床研修指定病院合同セミナー・レジナビフェア2010 in 東京』（平成22年7月18日開催）に参加した。大学、市中病院等を含めて460施設が出展する中、本学4附属病院のブースには、5年生を中心に227名（昨年135名）の来訪者を得ることができた。

9) 平成22年度のCPCについては5月から11月にかけて計6回開催した。

開催回数	開催日	担当科	臨床診断名
第702回	5月10日(月)	泌尿器科	膀胱癌
第703回	7月5日(月)	消化器・肝臓内科	肺塞栓
第704回	7月12日(月)	腎臓・高血圧内科	Castleman病
第705回	9月6日(月)	神経内科	クリプトコッカス髄膜炎
第706回	10月4日(月)	循環器内科	心筋炎
第707回	11月8日(月)	腫瘍・血液内科	MDS、ムコール症

2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成22年4月1日より、レジデント133名〔本学初期研修修了者79名、他施設初期研修修了者54名（うち本学卒15名）〕が専門修得コースの研修を開始した。
- 2) レジデント108名、リサーチレジデント4名の合計112名が平成23年3月31日をもって専門修得コースを修了した。
- 3) 平成23年度レジデントの採用に関しては、第1回目の採用試験を平成22年9月25日(土)に行い、その後も7回の追加試験を実施した結果、144名（前年比+11名）が採用となった。採用者の内訳は次の通りである。
本学初期臨床研修修了者74名、他施設初期臨床研修修了者70名（本学卒25名）

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成23年3月現在232名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成22年度は140名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成22年は88件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。
 - ① 第184回・平成22年4月10日
新型インフルエンザパンデミックの1年を振り返る 小野寺昭一（感染制御部）
 - ② 第185回・平成22年5月8日
甲状腺機能亢進症の薬物治療 東條 克能（糖尿病・代謝・内分泌内科）
 - ③ 第186回・平成22年6月12日
変形性膝関節症
一保存・手術療法のとピックスー 丸毛 啓史（整形外科）
 - ④ 第187回・平成22年7月10日
スポーツにおける脳震盪
(なぜ防がなくてはいけないか) 谷 諭（脳神経外科）
 - ⑤ 第188回・平成22年9月11日
関節リウマチの早期診断と最新の治療 山田 昭夫（リウマチ・膠原病内科）
 - ⑥ 第189回・平成22年11月13日
アンチエイジング医療と形成外科 内田 満（形成外科）